

モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助)

受給者証番号	1000010685	利用者氏名(児童氏名)	古川 航暉 様	障害支援区分		保護者(児童)または後見人	古川 友理 様	本人との続柄	母	
利用者負担上限額	4,600	相談支援事業者名	指定障害児相談事業所 わかば	電話番号	080-6288-8300	計画作成担当者	齊藤美香			
計画作成日	令和4年9月18日		モニタリング実施日 ※面談日又は同意署名日を記載	令和5年3月15日		利用者同意署名欄				
モニタリング実施方法	①個別支援会議開催					②その他	各事業所・お母様 お電話にてモニタリングを実施			
①個別支援会議開催	②その他 (参加機関等)					(実施方法及び理由)				

総合的な援助の方針(本人がめざす生活に沿った支援の方針)	全体の状況(総合的な援助の方針に対する取り組み経過、評価、今後の取組の方向性)
相手のいやな言葉を言わない・片付けも含めて、物事のルールを理解することで、友達との関係を構築していくことを問題解決のための支援をしていく。□	全般的に友達との関係は良くなってきている。たまに手が出ているようだが、以前のように学校や放課後等デイサービスからそのような話が出ていない。学校の行渋りについてははまだ改善は出ていないが、学校の支援級の先生が迎えに来てくれることで学校には行けている。来年度は支援級の先生が定年退職される予定なので、今後どうなるかが不明の為、経過を見ていく必要がある。

優先順位	支援目標 (達成目標)	達成時期	サービス等提供状況 (事業者からの聞き取り) ※いつ、だれに、どのように確認したのかも併せて記載	本人の感想・満足度 ※いつ、だれに、どのように確認したのかも併せて記載	支援目標(達成目標)の達成度 (ニーズの充足度)	今後の課題・解決方法 (いつ誰が何をするか)	計画変更の必要性			その他留意事項 (計画変更の必要性「有」の場合には具体的な変更内容・理由も記載)
							サービス種類の変更	サービス量の変更	週間計画の変更	
1	お母様の支援の状態をお尋ねしながら、やり方の工夫を提案していきます	1カ月	行き渋りはあるが、学校に頑張っており、放課後等デイサービスは友達と仲良く活動出来ている。	放課後等デイサービスの各事業所に困りごとの相談は出来る状態になっている	各サービス提供事業所という関係が気づけており達成で来ている		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
2	小さな集団での遊びの中の必要なルールを覚える□	3か月□	友達や上級生と一緒に仲良く遊ぶことが出来ている。お互いにふざけあってボールの取り合いをするなど、行き過ぎた行動には指導員より注意をする時がある。		達成	今の現状を継続する。	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
3	遊んだ後片付けをする習慣を身に着ける□	3か月□	声掛けにより、気づいてすぐ片付ける事が出来ている。	部屋の片づけなど自主的には出来ていないが、お母様の声掛けで出来る様になってきている	概ね達成	自分で気づいて片付けられるようになる。	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
4	お友達との距離感をうまく取れるようになる	3ヶ月	距離感は問題なく取れるようになっている。	自分が嫌なことをされたときなどに手が出ることもあるようだが、以前に比べると少なくなってきた	達成に近づいている		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
5							有・無	有・無	有・無	
6							有・無	有・無	有・無	